

小学6年

理科

人のくらしと環境を守る工夫

水・空気・森を守る やり方と、自分にできること

自分で考えて書きましょう。わからないときは、QRコードで動画の場面を見よう。

- ① 冷めたフライパンに少し残った油は、「そのまま流しに流す」「紙でふきとってごみに出す」「近くの川にすてる」のどれがよいですか。



動画で見る
場面 3
「水をよごさない工夫」

- ② 使った水をきれいにする工夫を答えよう。



動画で見る
場面 3
「水をよごさない工夫」

- ③ 空気をよごさないための工夫を、二つ答えよう。



動画で見る
場面 4
「空気をよごさない工夫」

- ④ 木を切ったあとは、どうしますか。それは何のためですか。



動画で見る
場面 5
「木を植える・守る」

人のくらしと環境を守る工夫

水・空気・森を守るやり方と、自分にできること

- ① 冷めたフライパンに少し残った油は、「そのまま流しに流す」「紙でふきとってごみに出す」「近くの川にすてる」のどれがよいですか。

ヒント 「水をよごさない工夫」の場面で、油はどうしたかな。

答え 「紙でふきとってごみに出す」です。油を流すと、水をよごしてしまいます。下水処理場できれいにするのに手間がかかります。たくさん残った油は、地いきのきまりに従って出します。

- ② 使った水をきれいにする工夫を答えよう。

ヒント 「水をよごさない工夫」の場面を思い出そう。

答え 「下水処理場できれいにして川にもどす」ことです。家庭でも「台所の油を流さない」ようにします。

- ③ 空気をよごさないための工夫を、二つ答えよう。

ヒント 「空気をよごさない工夫」の場面を思い出そう。

答え 「出る量をへらす装置」と、「みんなでバスや電車に乗る」ことなどです。

- ④ 木を切ったあとは、どうしますか。それは何のためですか。

ヒント 「木を植える・守る」の場面を思い出そう。

答え 「木を植えて森を育てる」ことで、鳥や虫などのすみかを守ります。